令和８年度　奨学金募集案内

（日本学生支援機構分を除く）

書類提出期限を過ぎた奨学金情報も掲載しております。

No	奨学金の名称	学生課提出締切日	形態	金額 （月額）	応募 人員	備考１	備考２	備考３
1	シマノ財団奨学金	R8.4.3 [学生課への申出期日] R8.3.13 →R8.4.24まで延長	給与	25,000円	2名	令和8年度4月末時点において本科4年生が対象	・学業・人物共に優秀で経済的理由により修学が困難な者。 ・年1回の奨学生交流会(大阪)等、当財団の行事に出席できる者及び年2回の状況報告ができる者(交流会は9月中旬頃を予定)	他奨学金との併給は差しつかえないが、合計額は10万円を超えない範囲とする。
2	ニコン奨学金	R8.3.23	給与	20,000円 （本科2、4年生） 30,000円 （ME専攻1年生）	各学年 2名	令和8年4月時点で 本科2、4年生、 ME専攻1年生対象	【本科2、4年生の申請条件】 成績要件：令和7年度の成績が所属学科(E科の場合は所属コース)内の上位3分の1以内 家計基準：令和7年度(令和6年の収入)の世帯総収入が年額730万円以下 ※高専機構全体で15名まで採用	【ME専攻1年生の申請条件】 成績要件：なし 家計基準：令和7年度(令和6年の収入)の世帯総収入が年額730万円以下 ※高専機構全体で10名まで採用
3	セイワホールディングス奨学金	直接応募 R8.3.16～ R8.4.26	給与	10,000円		令和8年4月以降で 本科・専攻科に在学している学生	所得制限：なし 他の奨学金との併給可	エントリーフォームから応募 応募書類：高専の合格通知書、もしくは、学生証、高専生活への思いと自分の将来像について、３分間の動画 説明会：3月14日(土)、4月11日(土)にオンライン開催 詳細は、ホームページ等にて確認してください 奨学生人数：年間最大３名
4	飯嶋アイング財団奨学金	直接応募 R8.2.16～ R8.3.31	給与	30,000円		令和8年4月時点で 建築系・環境工学系等の科目を履修できる学科、専攻科に在学している学生	・日本国籍を有し、学資の援助をすることが必要と認められる者 ・将来社会的に有益な活動を目指す者 ・学業成績が優秀であること(条件あり) ・給付期間すべてに、修学している学校に在籍していること(休学は対象外)	ホームページまたは願書の提出による出願 一次選考基準（書類審査）： ①学業成績にて優秀な成績を収めているか ②願書に基づき志願した理由並びに品行等 ③家計及び世帯状況 ④論文 詳細は、ホームページ等にて確認してください 採用予定人数は３３名
5	エイブル文化振興財団奨学金	R8.4.17	給与	（年額） 400,000円		令和8年4月時点で 本科3年生 ※支給は1年間	・学業優秀、品行方正であること ・将来、社会的課題を解決しグローバルに活躍する夢を持つ学生であること ・支給期間中、財団が定めるレポートなどを期日までに提出できる者 ・支給期間中、財団の行事に積極的に参加できる者	応募を希望する学生は、**４月１日以降**に財団のホームページの「応募フォーム」から必要事項を入力し、受付番号を入手して、学生係(gakusei.jim@akashi.ac.jp)へ応募希望連絡をしてください。書類を配付しますので、必要書類と併せて左記の期日までに学生係へ提出してください。 募集人員：10名程度
6	鶴見奨学研究助成財団	R8.4.8	給与	20,000円 （本科4年生） 25,000円 （専攻科1年生）	各区分 2名	・実践的・創造的技術者を目指す者。 ・R8.4月時点で本科4年生及び専攻科1年生 ・向学心に富み、学業優秀であり、かつ、品行方正であること。	希望者は、左記締切日までに学生係へ申し出てください。応募に際しては、以下の手続きが必要です。 ・事前アンケートへの回答 ・奨学生申込書、推薦書、成績証明書、在学証明書を希望者が提出 ※奨学生申込書は希望者が作成。	給付型奨学金との**併用不可**
7	ウシオ財団奨学金 （予約）	R8.4.3 学生課への申出期日	給与	60,000円	1名	令和8年4月時点で 本科5年生で専攻科への進学の意志が強固である者	・品行方正、学業優秀でありながら、学費の支弁が困難な者。 ・本科第4学年末における学業成績が所属学科(コース)内の上位4分の1以内であること。 ・令和7年度後期授業料免除において修学支援新制度の支援を受けていること、または、※世帯の一年間の総所得金額が基準額以下であること。 ・令和8年度以降に、日本学生支援機構貸与型奨学金以外の奨学金と併給にならない者。	※世帯の一年間の総所得金額については、世帯の収入に関する書類を提出してもらい、こちらで算出しますので、書類提出後に基準を満たしていないこととなり応募不可となる可能性があります。 また、本校からの推薦枠が１名のため、応募要件を満たしていても推薦できない場合があります。 ※予約採用であるため採用となった場合は、令和9年度採用候補者となり、改めて申請が必要となります。
8	ウシオ財団奨学金 （在学）	R8.4.3 学生課への申出期日	給与	60,000円	1名	令和8年4月時点で30歳以下であり、令和7年度に高専本科を卒業し、令和8年度に専攻科へ入学した者	・品行方正、学業優秀でありながら、学費の支弁が困難な者。 ・本科第5学年末における学業成績が所属学科(コース)内の上位4分の1以内であること。 ・令和7年度後期授業料免除において修学支援新制度の支援を受けていること、または、※世帯の一年間の総所得金額が基準額以下であること。 ・令和8年度以降に、日本学生支援機構貸与型奨学金以外の奨学金と併給にならない者。	※世帯の一年間の総所得金額については、世帯の収入に関する書類を提出してもらい、こちらで算出しますので、書類提出後に基準を満たしていないこととなり応募不可となる可能性があります。 また、本校からの推薦枠が１名のため、応募要件を満たしていても推薦できない場合があります。
9	日本国土開発 未来研究財団	R8.4.17	給与	25,000円 （本科1年生） 30,000円 （専攻科1年生）		・R8.4本科入学生 R8.4.1現在で16歳以下 ・R8.4専攻科入学生 R8.4.1現在で20歳以下	・理学、工学、農学の分野を専攻する者 ・人物、学業ともに優秀で、経済的な理由により就学が困難であると認められる者	民間企業及び団体の給付型奨学金**併用不可**
10	JEES・ジョンソンコントロールズ 高専生奨学金	R8.4.24	給与	50,000円	1名	・R8.4月時点で、本科4年生または私費留学生 ・学業成績優秀で、経済的援助を必要とする者	・給付期間は1年間 ・申請には願書のほか、小論文、成績証明書等の提出が必要	同協会の他の奨学金を受給せず、他の団体から受ける奨学金等の受給合計額が年60万円（月額5万円）以下の者（返済が必要な貸与奨学金、修学支援新制度は除く）
11	中西奨学会	R8.5.8	給与	30,000円	1名	R8年4月時点で 本科2年生 ※支給は4年間	・同一世帯の生計維持者の前年度の収入金額が税込500万円を越える方は出願不可。	前年度の収入金額を確認できる同一世帯の生計維持者の証明書（令和７年度（令和６年分）課税証明書等）の提出が必要です。
12	レントオール奨学財団	R8.4.15	給与	30,000円 （本科1～3年生） 50,000円 （本科4年以上）		機械・都市システム・建築学科生及び専攻科生	・保護者が大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県または和歌山県に住所を有する者。 ・学費の支弁が困難な者。 （生計維持者全員の令和7年度所得証明書(源泉徴収票・税務署受付印等のある確定申告書の控等)の提出が必要)	他の奨学金との**併給（貸与を除く）不可**。（ただし、日本学生支援機構及び地方自治体の奨学金は除く。日本学生支援機構の4年生以上の修学支援新制度奨学金受給者は給付状況を勘案して選考。） ※R8.4月時点で1年生の者は、卒業中学校発行の調査書の提出が必要。
13	朝鮮奨学会 （１～５年生）	直接応募 R8.4.10～ R8.5.11	給与	10,000円		韓国人・朝鮮人学生 （韓国籍・朝鮮籍）	給付期間は1年間。継続給付を希望する者は、再応募し審査を受ける必要あり。	・年2回（夏季及び年度末）レポートの提出が必要 ・本会所定の諸行事に出席する必要あり
14	朝鮮奨学会 （専攻科生）	直接応募 R8.4.10～ R8.5.11	給与	25,000円		韓国人・朝鮮人学生 （韓国籍・朝鮮籍）	給付期間は1年間。 継続生募集期間は、R8.4.6～4.27	・年2回レポートの提出が必要 ・本会所定の諸行事に出席する必要あり
15	寺浦奨学会	R8.4.15	給与	50,000円	2名	経済的に学資の支弁が困難と認められる優秀な者。	・学業成績がおおよそ所属学科(コース)内の上位3分の1以内であること。 ・当学会の面接懇談会に参加できること。 令和8年6月13日(土)10時予定	・当学会は、家計収入が厳しいが進学・勉学を切に希望している志操が堅実な学生の推薦を希望されています。

No	奨学金の名称	学生課提出締切日	形態	金額 （月額）	応募 人員	備考１	備考２	備考３
16	志・建設技術人材育成 財団奨学金	直接応募 R8.4.1～R8.5.30	給与	（年額） 500,000円		R8年4月時点で 建築系（建築・土木）の 専攻科１年生	以下のいずれにも該当すること ・兵庫県出身者 ・卒業後、兵庫県内の建設系企業・官公庁等に就職を希望する者。	・高等専門学校専攻科は２年を上限。 ・毎年開催する奨学金授与式、セミナー（２回）及び現場研修会に出席すること。 ・奨学生人数は、全体で10名程度。
17	ナガワひまわり財団	R8.4.17	給与	30,000円		R8年4月時点で 本科2～5年生 R8年4月1日時点で 満21歳以下	・原則、前年度までの成績の（累計）評定平均が3.8以上の者 ・給与収入世帯：800万円未満 ・給与収入以外：自営業等その他収入400万円未満	・学費の支弁が困難と認められる者 ・心身ともに優れている者 ・提出書類としては、願書・研究計画書・収入を証明する書類・在学証明書・成績証明書等が必要 ・奨学生人数は、全体で5名程度
18	野﨑わかば会奨学金	R8.4.24	給与	30,000円	1名	R8年4月時点で 電気情報工学科に在籍する4年生	・成績優秀かつ人物に優れ、経済的に学業の継続が困難と認められる者。 ・給付期間は1年間	・奨学金申請書のほか、生計維持者の前年度所得証明書、推薦書、在学証明書、成績証明書等の提出が必要。
19	佐藤奨学会	R8.4.15	給与	16,000円		高等専門学校に在籍中の学生	・学業、人物とも優秀で、かつ健康であり、学資の支弁が困難と認められるもの	・願書の他、A4用紙1枚、自由記述の課題の提出が必要 ・採用後は、「奨学生の集い」などの行事に参加すること ・採用予定数：１名
20	大成学術財団	R8.4.20	給与	30,000円	2名	R8年4月時点で 建築・土木・都市開発等、建設に関係する学問を選考している3年生	・前年度までの成績（GPA）が、3.00以上	・書類選考により総合的に勘案し、必要に応じて面接を実施する場合あり。 ・財団が指定する行事（年5回程度）への出席が必要。
21	関育英奨学会	R8.5.8	貸与	20,000円	1～2名	R8年4月時点で 本科2～5年生	人物・学業とも優秀かつ健康でありながら、学資の支弁が困難と認められる者。	貸与期間：2026年4月から正規最短修業期間 ※貸与金については返還の義務があります。（無利子）
22	日本高専・大学支援財団	R8.5.8	給与	25,000円		R8年4月時点で 専攻科生	・日本国籍を有すること。 ・学業、人物ともに優秀であり、健康であること。	・財団関係者が参加する奨学生交流会やOB・OG交流会への参加が必要。 ・採用人数は、春・秋募集合わせて50名程度
23	兵庫県高等学校教育振興会奨学資金	R8.5.8	貸与	自宅： 18,000円 自宅外： 23,000円		兵庫県内に保護者が在住である1～5年生	・日本学生支援機構奨学金、母子及び父子並びに寡婦福祉法による修学資金等との併用不可 ・申請者の主として生計を維持する方の収入について、別に定める基準額あり。	・奨学生は卒業後、返還が必要。 ・希望者は、通学交通費、電動アシスト自転車購入費、タブレット端末等購入費も貸与可（但し、本会の奨学生に限る）
24	山内健二記念奨学育英基金	R8.5.8	給与	30,000円	3名	本科1～3年生	・世帯合計所得金額300万円以下 ・経済的理由により、十分な学習環境に恵まれない事情がある者 ・申請時点において、同一世帯に当基金受給者がいないこと	前年度または中学3年時の少なくともどちらか一方の成績の平均が5段階評定換算4.3以上
25	あしなが育英会 （在学採用）	R8.5.8	給与	30,000円		高等専門学校に在籍中の学生	保護者等が病気や災害（交通事故を除く）もしくは自死などで死亡、または保護者が１～５級の障がい認定を受けている家庭。	・2026年度募集から申請の方法がオンライン形式へと変更になりました。 ・在学証明書は、当会所定の用紙に学校で記入する必要があります。
26	川村育英会	R8.5.22	給与	30,000円	1名	R8年度本科3年生	・父母及び生計を一にする家族の年間収入が600万円以下。 ・本科1、2年次の学業成績について、GPA3.0以上。	・父母及び生計を一にする家族の収入状況を証明する書類が必要。 ・原則として「奨学生証授与式、講演会及び奨学生交流会」への出席が必要。
27	ODYSSEY Scholarship Program	直接応募 R8.4.1～ R8.6.30	給与	（年額） 100,000円		日本国内の高等専門学校に在籍中の学生	学業成績や経済状況は選考基準ではありません。社会課題への貢献意欲、アイデアの独創性、挑戦にかえる熱意を重視。	テーマに基づき、エントリーシートから申請
28	交通遺児育英会 （在学採用）	R8.12.11	貸与	2・3・4万円 （1～3年） 4・5・6万円 （4・5年 専攻科生） より選択		1～5年生、専攻科生 ※4・5年生、専攻科生は区分が異なるため、希望者は早めにお知らせください。	保護者が道路における交通事故で死亡又は重度の後遺障害者となった家庭の学生	貸与額のうち 1～3年　　：1万円は給付 4・5年・専攻科：2万円は給付
29	日工記念事業団	R8.4.24	給与	20,000円	1名	R8年度本科1年生	・学術優秀・品行方正・身体強健でありながら教育上、経済援助が必要と認められる者	・家計については、令和7年度の所得金額により判定 ・募集予定人員：２名（高専１名、大学１名）
30	大阪府育英会 （1～5年次）	R8.5.1	貸与	年額100,000円 ＋授業料まで可		1～5年生 保護者が大阪府内在住	所得判定額が251,100円未満（令和7年度の市町村民税の課税標準額×6%－市町村民税の調整控除の額＝所得判定額） ※4人世帯（父母、子供二人）の場合、目安として年収が800万円未満。	貸与金額は年額100,000円＋授業料（授業料免除額を差し引いた額）までの希望する額を貸与可。
31	住友電工グループ社会貢献基金	R8.8.31	給与	60,000円	1名	R8年度本科5年次に在籍し、当基金が指定する大学（理系また理系に準じた領域である国公立大学）の3年次への編入を希望する者	月額の給付型奨学金総額は10万円以下。併給先連絡要。 ※総額に修学支援新制度の給付型奨学金、貸与型奨学金は含まない。	・申請書の他、自己PR書、成績証明書等の提出が必要。 ・給付期間：大学3年編入者：令和9年4月分から最長2年または3年 ・書類選考および面接選考有り。
32	関電工奨学金	R8.5.29	給与	20,000円	1名	R8.4月時点で 本科3年生、4年生	・家計基準：令和7年1月から令和7年12月までの世帯の総収入が年額730万円以下であること。	・他の奨学金との併給可。 ・給付期間は一年間。 ・１年次から申請時点まで、継続して学校が公認する同一の「部・同好会・課外活動等」を行っている者。
33	フソウ育英会 （予約）	①2026/5/29 ②2026/10/7	給与	50,000円		①②いずれかに該当する者 ①次年度、本校で４年生に進級予定または専攻科進学予定の者。 ②次年度に、日本国内の四年制大学2年次または3年次へ編入学を希望している者。 ※ただし、令和9年度4月入学または進級時点で20歳以下であること。	給付期間：進学・進級月から卒業月までの正規の修学期間。（最大４年間） ①高専の本科課程の４年生及び５年生と専攻科課程を合わせた４年間 ②高専の本科課程の４年生及び５年生と大学編入学後の学部課程を合わせた４年間 ③大学編入学後の学部課程と修士課程を合わせた４年間も対象	学力基準：前年度の全履修科目の評定平均値が3.0以上であること。ただし、入学または進級する大学等に対して、学修意欲を有する判断（作文等での評価）できる場合は考慮する。 （例）今年度3年生で来年度4年生に進級する場合は、2年次の成績評価で判断。 家計基準：世帯の所得金額は選考基準の一つではあるが、応募に当たっては所得金額による制限はなし。 選考は、書類審査、面接審査（ビデオレター審査）により実施 ※他の民間企業、団体が交付する奨学金（給付型及び貸与型）との併用は不可。

No	奨学金の名称	学生課提出締切日	形態	金額 （月額）	応募 人員	備考１	備考２	備考３
34	高砂市奨学金	R8. 5. 15	給与	8,000円		高砂市内に在住	①生活保護世帯または②総所得金額が定められた基準以下または①②以外の世帯で世帯主の死亡等により経済的に修学が困難である者 例. 令和7年の家族全員の所得金額の合計が世帯人員4人の場合1,505,000円以下	給付期間は1年間
35	三木市教育委員会奨学金	R8. 5. 29	給与	6,000円		令和8年4月1日以前から本人又は本人の生計を主として維持する方が、三木市に住民登録をしていること。	・家族構成に応じた所得制限有り （例：令和7年の所得額が世帯人員4人の場合293万円以下）	給付期間は1年間
36	公益財団法人朝日ウッドテック財団	R8. 6. 1	給与	25,000円	2名	・本科4年生対象 ・志操堅固、学力優秀、かつ特に経済的援助を必要とする者	学力基準(目安)：1～3年生までで取得した全単位数のうち、優の評価を受けた単位数の合計が60%以上を占めること。 家計基準(目安)：日本学生支援機構の第一種奨学金の家計基準に準ずる。	・他の奨学金との重複について制限はないが、給付奨学金については他の団体からの奨学金の給付を受けていない者を優先する。
37	日教弘高等学校等給付奨学金	~~R8. 6. 12~~ → R8. 8. 21 （延長）	給与	（年額） 50,000円	~~21~~名	・本科1～3年生の学生 ・人物・学業ともに良好で経済的理由から就学が困難な学生。	・令和7年の収入が保護者等全員で480万円未満	
38	芦屋市奨学金	R8. 6. 19	給与	課税世帯 （年額） 12,240円／ 24,120円		芦屋市内に保護者在住 ※1～3年生の学生対象	・令和８年度の県民税所得割額と市町村民税所得割額の合算額が、182,500円未満である世帯 ・生計維持者が失業中であり、失業した者を除いた世帯人員に係る住民税所得割額が182,500円未満である世帯等	・生活保護受給世帯及び兵庫県高校生等奨学給付金制度による給付を受けることのできる方で非課税世帯の方は対象外 ・家計急変のあった世帯の方も申請可能
39	オカノ電機財団奨学金	直接応募 R8. 6. 15～ R8. 8. 15	給与	30,000円		・日本国籍を有し、学資の援助をすることが必要と認められる者 ・日本国内の高等専門学校等に在籍していること ・将来、社会的に有益な活動を目指す者	・下記のいずれかの分野に関連する科目を履修できる学科に在籍していること 　機械工学系、電気電子工学系、情報工学（画像処理・制御）系 ・その他、成績要件等あり	応募を希望する学生は、財団のホームページにて、募集要項等を確認のうえ、応募書類をダウンロードし、各自手続きしてください。 ※応募した場合は、学生係まで応募報告してください。
40	西宮市教育委員会奨学金	直接応募 R8. 7. 1～R8. 7. 31	給与	1,700円～ 5,500円		・経済的理由により修学困難な高等専門学校（1～3年）在学生で、保護者（勤労学生等にあっては本人）が西宮市在住の方	・保護者（両親ともに所得がある場合は合算）の令和7年中の総所得金額についての基準額（家族数に応じて）あり	・応募を希望する学生は、西宮市教育委員会のホームページにて、募集要項等を確認のうえ、応募書類をダウンロードし、各自手続きしてください。 ・申請は毎年度必要です。 ※応募した場合は、学生係まで応募報告してください。
42	日新電機グループ 社会貢献基金	R8. 7. 21	給与	40,000円	1名	・電気情報工学科に所属し、2027年4月に専攻科1年次に進学予定の者 ・経済的困難があり、学業優秀な者	給付期間：原則２年間 給付時期：４月末、７月末、１０月末、１月末に３ヶ月まとめて振込。	電気系のなかでも、特に次のキーワードに関わる研究を行う学生が対象。 [研究分野] 電力システム 系統連系技術 大容量電力変換技術 エネルギー管理の最適化制御技術
43	ヘイシン奨学金	R8. 10. 9	給与	50,000円		本科2～4年生の学生	2026年4月時点で、国公立の工業高等専門学校に在籍しており、経済上の理由で就学が困難な者。	・採用人数は、2～4年生で合計2名程度 ・民間奨学金（財団や企業や団体）の給付型の奨学金との併用は**不可**
44	ビヨンドトゥモロージャパン未来スカラーシップ・プログラム	直接応募 R8. 10. 14 (Googleフォームでの提出は10. 15正午まで)	給与	（年額） 500,000円		次年度に本科4年生に進級する者	下記の一つ以上に該当すること。 ①保護者が死亡している。 ②ひとり親家庭である。（母子家庭など） ③児童養護施設などの児童福祉施設・社会的養護の施設に暮らしている。 ④里親家庭に暮らしている。 ⑤生活保護受給世帯に暮らしている。	・年間を通じて開催されるプログラムに参加する意志があり、プログラム参加に際し健康上の支障がないこと。 ・2027年3月に開催するオリエンテーション・プログラムへの参加を確約できること。 ・オンラインプログラムに参加するための安定したインターネット環境を自身の責任で準備できること。 ・申請希望者は、財団のホームページ等で募集要項等を確認して、各自で申し込むこと。
45	神戸やまぶき財団奨学金 （高校時予約奨学生）	R8. 9. 16	給与	※入学一時金、学資奨学金、生活援助金支給のコース設定あり。（財団の総合的な修学支援の必要性評価により決定、申込者の選択不可。）		兵庫県内に保護者が在住し、来年度4年生の者。 （満20歳未満）	・障害者、要保護児童、または難病患者に該当する者。 ・申請者は、高等教育修学支援新制度にも申請することが条件。 ・他団体から奨学金を受給する場合、本奨学金の支給金額を調整して決定。 ・経済的な理由により就学が困難であると認められる者。 例：3人家族で世帯収入800万円（所得620万円）を目途。	
46	神戸やまぶき財団奨学金 （大学等在籍者奨学生）	R8. 9. 16	給与			兵庫県内に保護者が在住し、今年度4年生･5年生または5年生で来年度大学への編入学予定者、専攻科1年生。（各学年年齢制限有）		当財団の奨学生もしくは過去に不採用の方の再申込不可。
47	山田進太郎D&I財団 STEM（理系）女子奨学助成金	直接応募 R8. 9. 30	給与	100,000円 （１回限り）		本科1、2年生の女性(性自認もしくは戸籍上の性別が女性)で2027年度も高専に在籍予定の者	応募資格を満たし、かつ、給付が内定された方の中で、2027年4月までに「理系クラス」など、必要書類を提出した方が給付対象。	財団のホームページにある申し込みフォームから申し込み。 詳細は、財団のホームページ等でご確認ください。
48	木下記念事業団 奨学金（予約）	R8. 10. 7	給与	（年額・見込） 840,000円	2名	日本国籍を有する5年生で、次年度に国立大学または事業団が指定の関西圏内の公立大学に編入学を希望している者。 ※上記大学に進学しない場合は、奨学生としての権利を失う。	・主たる生計維持者の年収が以下を超えない者 　・給与収入700万円以下 　・事業所得490万円以下 ・保護者の保有する資産額の合計が2,000万円未満であること。	・他の給与形式の奨学金の支給を受ける予定のない者。（併給不可。） ・下段「予約寮生」との同時申請は可能であるが、その場合、主たる生計維持者の年収は500万以下。 ・事業団ホームページの「理事長挨拶」及び「設立の趣意」を読んだ感想文等の提出が必要。
49	木下記念事業団 奨学金（予約寮生）	R8. 10. 7		入寮		日本国籍を有する5年生で、次年度に国立大学または事業団が指定の関西圏内の公立大学に編入学を希望している者。 ※上記大学に進学しない場合は、寮生としての権利を失う。	・主たる生計維持者の年収が以下を超えない者 　・給与収入1000万円以下 　・事業所得700万円以下 ・自宅から90分以上、通学時間を要する者	寮は神戸市、芦屋市にある。 賃料・入寮費原則無料。
50	日本高専・大学支援財団	R8. 11. 9	給与	25,000円		R8年4月時点で 本科4～5年生	・日本国籍を有すること。 ・学業、人物ともに優秀であり、健康であること。	・財団関係者が参加する奨学生交流会やOB・OG交流会への参加が必要。 ・採用人数は、春・秋募集合わせて50名程度

No	奨学金の名称	学生課提出締切日	形態	金額 （月額）	応募 人員	備考１	備考２	備考３
51	ガクシー財団	直接応募 R8.12.11	給与	700,000円 （一括給付）		今年度本科5年生	・理工系分野を学ぶことを目的として、日本国内の大学への進学を希望していること ・直近の評定平均が4.0以上であること ・日本国籍を有する者、永住者または特別永住者であること　等	・申込みにはガクシー（奨学金を網羅した国内最大の奨学金サイト）へログイン、または会員登録が必要 ・選考の流れ：１．書類選考（小論文・成績表・所得関係書類等）、２．面接選考、３．最終決定 ・申込み希望者は、各自で手続きし、学生課学生係へ報告すること
52	アフラック小児がん経験者・がん遺児奨学金制度	R9.2.5	給与	20,000円		今年度本科1～2年生	18歳未満で小児がんを発症した小児がん経験者またはがんにより主たる生計維持者を失った遺児。（一部成績基準あり。）	財団が定める所定の給与所得を超えない世帯 例：4人家族の場合 給与収入599万円以下 給与所得以外の所得245万円以下

※提出・申出締切日は厳守でお願いします。
※「直接応募」以外の奨学金については、学校を通して応募する必要がありますので、希望する学生は、必ず学生係までお問い合わせください。
※「直接応募」の奨学金に応募した学生は、必ず学生係まで応募報告（学籍番号、名前、奨学金名称、応募日時）をしてください。
※財団等の都合により、本校Webサイト等の媒体には掲載していない奨学金もあります。
※学校推薦の場合は、財団等による基準以外にも学内の学力基準や家計基準等があるため、必ず推薦できるとはかぎりません。